

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成31年1月24日(2019.1.24)

【公開番号】特開2017-129658(P2017-129658A)

【公開日】平成29年7月27日(2017.7.27)

【年通号数】公開・登録公報2017-028

【出願番号】特願2016-7671(P2016-7671)

【国際特許分類】

G 0 3 B 21/14 (2006.01)

H 0 4 N 9/31 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 B 21/14 A

H 0 4 N 9/31 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月5日(2018.12.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 7 2 】

位相差板 4 6 を回転させることにより、位相差板 4 6 で生成される S 偏光成分 B L s の光量と P 偏光成分 B L p の光量との割合を調整できる。具体的に、青色光となる S 偏光成分 B L s の光量を増やし、蛍光光 Y L を生成する励起光となる P 偏光成分 B L p の光量を減らすためには、P 偏光成分 B L p の光量を相対的に増やし、S 偏光成分 B L s の光量を相対的に減らせばよい。これにより、照明光 W L のホワイトバランスが崩れたときと比べて、偏光分離素子 5 0 A を透過する青色光となる P 偏光成分 B L p の光量が相対的に増加するため、照明光 W L はより白色に近い光となり、ホワイトバランスを改善することができる。